



たぐち 田口ひろし

市政
報告

事務所 〒701-0221 岡山市南区藤田2172
TEL 086-296-4724 FAX 086-296-4735

平成30年7月豪雨災害対応のための 補正予算の概要

- ▶ 発災直後から救助をはじめ現場対応を優先し、既存予算や予備費により対応
- ▶ 被害の全容や被災者のニーズ把握が進んできたことから、国の財政支援も踏まえ、既に執行した既定予算の回復も含め、9月補正予算及び11月補正予算により対応
- ▶ 被災した市民に寄り添い、日常生活を取り戻せるよう、次の項目ごとに予算化
 - ①生活再建・産業活動を支援 ②公共施設等の復旧や災害ごみの処理 ③今後の防災対策強化

補正予算額

一般会計

9月補正予算	+	11月補正予算	=	補正額合計
91.2億円		2.5億円		93.7億円

※今後必要となる防災対策などは平成31年度当初予算に向けて検討中

主なもの

生活再建支援
40.9億円

9月補正予算 (38.6億円)

- ・災害見舞金支給・援護資金貸付
- ・被災高齢者等の状況調査
- ・災害ごみの収集・運搬・処理
- ・住宅の応急修理
- ・商工・農林業への支援 等

+

11月補正予算 (2.3億円)

- ・り災証明世帯への各種支援勧奨
- ・住宅の応急処理の戸数増

公共施設復旧
52.8億円

9月補正予算 (52.6億円)

- ・道路・河川の復旧
- ・農地・公園・学校等の復旧
- ・区役所へのポンプ配置 等

+

11月補正予算 (0.2億円)

- ・可搬式ポンプの町内会への貸与 等

議会運営委員会の議論から ~議会改革を中心に~

●政務活動費の領収書のホームページでの公開について

政務活動費については、使途の透明性の向上を図る必要があるため、様々な議論を重ねてまいりました。この度、政務活動費の領収書を岡山市議会ホームページ上で公開する方針を議会運営委員会で全会一致で決定いたしました。今後、時期や方法等、市民の方にわかりやすいものとなるよう詳細な協議を行ってまいります。

●常任委員会のあり方について

効率的かつ効果的に市政運営をチェックしていくため、常任委員会のあり方について検討が始まりました。短い期間で結果を出す必要がありますが、議会運営委員長としてしっかりと案をまとめてまいります。

●岡山市議会TV「GIKAI-STYLE」について

岡山市議会の役割やその活動を市民の皆様にはわかりやすくお伝えすることを目的に、岡山市議会TV「GIKAI-STYLE」を放送しております。

- ・放送予定日：平成31年1月26日(土) 13時から
- ・内 容：11月定例市議会の内容等について



田口ひろし事務所

〒701-0221 岡山市南区藤田2172

TEL 086-296-4724 FAX 086-296-4735

※市政、地域のことについてご相談がございましたら、お気軽にご連絡ください。

ごあいさつ

新年明けましておめでとうございます。

皆様におかれましては、新しい年の幕開けを、清々しくお迎えのこととお慶び申し上げます。

さて、平成も残るところ5か月となりました。と同時に、私どもの5期目の任期も残すところあと5か月となりました。

しかしながら、現在岡山市では、新しい斎場の整備、新しい市民会館の整備、市役所本庁舎の建替え、外環状線の整備などといった非常に大きな事業が予定されており、2月に始まる定例市議会において、新年度の予算案等についての執行部との議論が行われることとなっております。

引き続き、今後も皆様のお役に立てるよう、しっかりと市政をチェックし、鋭いメスを入れ、与えられた使命を全うしてまいり所存であります。

寒さもこれからどんどん厳しさを増してまいります。皆様方におかれましては、体調を崩さぬよう、くれぐれもご自愛ください。



9月定例市議会のトピックス

9月定例市議会では、まちの持続可能な開発を実現する真の生涯活躍のまちづくり事業費や新斎場整備事業費などの補正予算のほか、平成30年7月豪雨災害に対応するための補正予算等が審議されました。

災害対応のための補正予算(※裏面参照)については、議会として慎重に審議する必要があると判断し、集中的に質疑を行いました。

また、平成29年度の一般会計、特別会計及び企業会計の決算等議案(※次ページ見開き参照)が提案され、これらの決算を審議するため各特別委員会を設置し、本会議の閉会中に審査を行うことを決定しました。

さらに、災害に強いまちづくりを推進するため、7月豪雨への対応や課題等を調査する、平成30年7月豪雨災害対策等調査特別委員会を設置しました。

●平成31年2月定例市議会開催予定

会期：24日間

- | | |
|-------------|-----------------|
| [2月18日] | 議会運営委員会 |
| [2月20日] | 本会議開会日(議案一提案説明) |
| [2月26日~28日] | 本会議(代表質問) |
| [3月1日~8日] | 本会議(個人質問) |
| [3月11日~13日] | 常任委員会 |
| [3月14日] | 議会運営委員会 |
| [3月15日] | 本会議最終日(採決) |

11月定例市議会のトピックス

平成30年12月18日に平成30年11月定例市議会が閉会いたしました。

今議会では、市内の小・中学校、幼稚園にエアコン等の空調設備の整備等の補正予算や市道藤田浦安南町線橋梁部製作架設工事の請負契約の締結について、など、予算案9件、条例案5件、その他の議案47件が提案され、個人質問、各常任委員会の審査を経て、すべての議案を原案可決並びに同意することと決定しました。

また、9月定例市議会にて提案された平成29年度の各決算等議案について、いずれも認定並びに原案可決することと決定しました。



●田口ひろし市政報告会のご案内

下記日程で市政報告会を開催します。ぜひお越し下さい!

- ・日時：平成31年2月17日(日) 午前10時から
- ・場所：JA岡山藤田支所 (岡山市南区藤田441番地)

岡山市の平成29年度決算の概要

平成29年度決算の概要

岡山市の平成29年度一般会計決算は、県費負担教職員の権限移譲による歳入・歳出の増加などにより、歳入は3,288億円、歳出は3,175億円余となり、初めて3,000億円を超えました。歳入から歳出を差し引いた収支は113億円の黒字となっています。これから翌年度への繰越財源を除いた半分程度を財政調整基金に積み立て、平成30年度以降の補正予算などの財源として活用しているところです。

財政指標については、経常収支比率は89.3%、実質公債費比率は7.0%となっており、県費負担教職員の権限移譲の影響を除くと、それぞれ前年より改善傾向を示しています。

【歳入・歳出主なもの(前年度からの増減)】

- 歳入・・・地方税1,154億円(+8億円)、県民税取得割臨時交付金124億円(皆増)、国庫支出金603億円(+79億円)
- 歳出・・・人件費778億円(+313億円)、扶助費788億円(+27億円)、普通建設事業費381億円(+15億円)

各会計の決算規模

会計別予算額

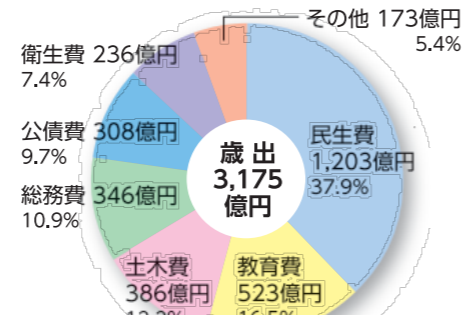
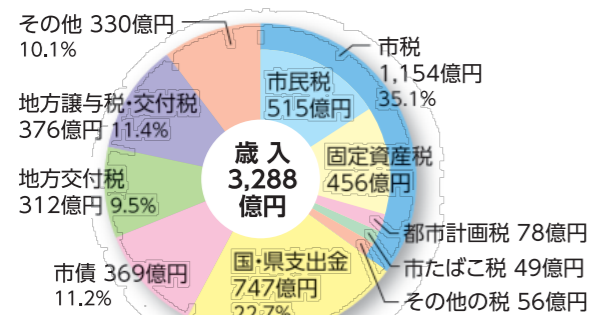
区分	平成29年度 歳入決算	平成29年度 歳出決算	歳入歳出 差引
一般会計	3,288	3,175	113
特別会計	1,870	1,847	23
事業会計	604	705	△101
合計	5,762	5,728	34

(単位:億円)

※事業会計の不足額は、内部留保資金で補てん

- 一般会計(歳入)は、市税や国・県からの支出金、市債の発行や地方交付税などで、市全体の収入のうち、市税が約3分の1を占めています。
- 一般会計(歳出)は、教育や福祉、道路やごみ処理など、市民のために直接使うもののほか、学校の教職員を含む職員の人件費や、過去の施設整備のために借り入れた返済金など、さまざまなものがあります。
- 特別会計は国民健康保険や介護保険など、事業会計は上・下水道や病院などがあり、それぞれ歳入・歳出の区分を一般会計とは別々に経理しています。

一般会計決算の歳入・歳出の状況



歳入

- 合計は、3,288億円で対前年度比403億円の増(+14.0%)

- 市税は、1,154億円で県費負担教職員の権限移譲に伴う個人市民税の増加などにより対前年度比で9億円の増(+0.8%)
- 地方譲与税・交付金は、376億円で県費負担教職員の権限移譲に伴う県交付金の増などにより同148億円の増(+64.9%)
- 地方交付税は、312億円で県費負担教職員の権限移譲に伴い同65億円の増(+26.2%)
- 国・県支出金は、747億円で県費負担教職員の権限移譲に伴い同91億円の増(+13.9%)

歳出(目的別)

- 合計は、3,175億円で対前年度比397億円の増(+14.3%)

- 民生費は、1,203億円で子育て対策などにより対前年度比で37億円の増(+3.2%)
- 教育費は、523億円で県費負担教職員の権限移譲に伴う教職員の人件費増などにより同284億円の増(+19.0%)
- 総務費は、346億円で庁舎整備基金(70億円)の新たな積立てなどにより同74億円の増(+27.1%)
- 土木費は、386億円でほぼ前年度と同額

決算における主な事業

【産業・観光】

- 企業立地推進事業、再投資・拠点強化促進事業 19百万円
製造工場等を立地する企業に対する奨励金の交付や、市内の既存工場等が統合や戦略的再投資を行う場合の補助制度を新設しました。
- 雇用対策事業 41百万円
中小企業などの人材確保のため、首都圏の若者や企業の採用担当者などに各種の支援を行いました。
- 中小企業融資制度資金貸付事業 47百万円
中小企業の事業が行うための資金調達を支援しました。
- 農業の担い手確保事業 55百万円
農業者と企業との連携支援や、農業者の確保・育成に取り組みました。
- 農作物被害対策事業 74百万円
有害鳥獣の捕獲や、捕獲・防護柵設置に対して支援するとともに、鳥獣被害対策実施隊を結成しました。
- 地産地消推進事業 11百万円
地場産農産物の周知や、販路拡大を行い、消費の拡大と農業者の所得向上などを図り、地域の活性化を目指しました。

【子ども・子育て】

- こども園推進事業 8億92百万円
市立施設の民営化や、認可保育施設に移行する施設への運営補助、私立保育所などの整備に対する補助、緊急的な一時預かり事業の実施などを行いました。
- 認定こども園事業 20億23百万円
市立認定こども園の運営と施設整備を進めました。
- 私立教育・保育施設等助成事業 11億37百万円
市立の妹尾など4幼稚園において新たに一時預かり事業を実施しました。
- 放課後児童クラブ事業 13億98百万円
小学校の児童の健全な育成のため、授業の終了後や長期休暇中などに遊びや生活の場を提供しました。
- 学力向上推進プロジェクト事業 2億25百万円
岡山市教育大綱の策定に合わせ、教育委員会のリーグシップによる授業改善や人材育成などにより、人づくりを進めました。
- 学力支援ボランティア事業 6百万円
学校園や地域での教育活動や環境整備などの取り組みに対して、学生や保護者など地域住民により支援を行いました。
- 学校空調設備整備事業 2百万円
学校の空調設備設置に向けた検討を行いました。

【地域の振興・安全対策など】

- コミュニティ活動推進備品助成事業 10百万円
町内会が行う、地域住民の交流促進のための行事などに必要な神輿や太鼓などの修繕費用を助成しました。
- 生活交通の確保事業 66百万円
鉄道やバスを利用しづらい地域を対象に、タクシーによるデマンド交通などを導入し、日常の交通手段確保を図りました。
- 用水路等安全対策 2億63百万円
転落事故が発生しないよう、点検と柵設置を行いました。
- 施設の耐震化 71億68百万円
市の耐震化計画指針により、学校園の耐震改修・改築を実施しました。
- 健康診査事業 10億56百万円
健康診査、各種のがん検診、肝炎ウィルス検査、歯周疾患検診を実施して、健康の保持と増進を図りました。



福田地域センター